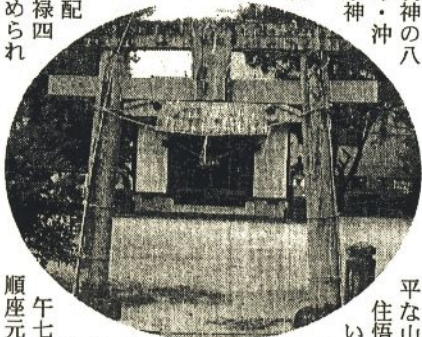


### 田迎の史跡めぐり

シリーズ⑥

出仲間神社  
 上揚の西方にあり、阿蘇大明神の健甕童命と、甲佐大明神の八井耳玉命のほか沖津彦命・沖津姫命及び菅原道真が祭神とされている。

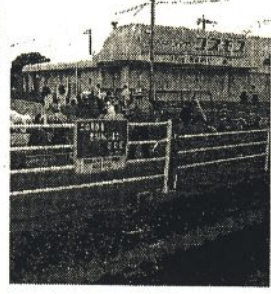
阿蘇・甲佐大明神が祀られるのは、この地方が阿蘇家の支配下にあった当時の名残であるうし、沖津彦、沖津姫の名からすれば、この辺りが海に縁故のある土地だったことと思われる。神社が立田泰勝寺の支配を受けるようになり、元禄四年には祭典のやり方が改められたが、その年から二百年に当たる明



治二十四年に、年季祭が賑やかに行われた記録がある。

また、神社境内の西南隅寺の墓地と思われる所に、高さ八十六センチ位の扁平な山形の板碑があり、「当寺前住覚寛齋公座元」と彫込まれている。更に「干時弘治二年丁巳」二月廿二日孝弟敬白と刻んであるので、これは前任職の覚寛齋公という座元の地位にある僧が、弘治三年（一五五七）なくなつたので、弟子たちが建てた墓碑と思われる。（丁巳）は三年に当たるので、二年は刻字の誤りかも。その傍らに、天文十五年丙午七月十二日（一五四六）に慶順座元という僧が建てた供養の板碑がある。

### ボランテアの参加の二の井手用水清掃



八月四日(月)午前九時からまちづくり委員会による二の井手用水の清掃活動が実施された。

参加者は校区住民約六十名と地元企業のボランティア約三十名で計九十名を数えた。

二、三町内の住民は東病院前に集合して東病院附近を中心に清掃し、一、五町内はコスモス薬局前に集合して、村上歯科方面に向つ

て清掃を開始した。

今回の作業は、田迎校区まちづくり委員会の年間計画の努力目標に掲げられ、二の井手用水を清掃して清流にする活動の一環として計画し実施されたものである。今回の作業には地元企業からボランティアとして、ヴィーブルやバナホーム等の社員の方々計三十名以上の方が参加されていた。

コスモス薬局前の花壇の中の草とり、二の井手用水附近の草とりや、井手の中をあきかん拾いなどを汗びつしよりになつて作業されていた。当日は午前中でも三十度近くになつていて、暑い中での作業で、本当にありがたい事であった。

地元住民は用水の中にはいり、あきかん拾い、ごみ等集めをして、きれいな用水に仕上げている。

その後、用水の中には、

### 三十回を数える二町内の秋祭り

一週間前に作つてあつたEM活性液やEM菌だんごを用水浄化のために投入していた。

本当に三十年前に比べると、きれいな用水になつている。鯉がおよぎ、子ども達が水遊びが出来る用水をめざして努力しなくてはと地元住民は活動しているのである。

九月十四日(日)午前九時半より、第三十回出仲間秋祭り演芸会が幸田市民センター大ホールで行われた。

この秋祭りは今年で三十回を数える伝統ある行事である。町内住民が会場一杯にうめる中で会は開始された。

はじめ、平野自治会長の挨拶のあと、来賓挨拶とつ



つき、メインの演芸が開始された。

一番は平江静香さんによる舞踊が行われ、つぎに子供会による「手のひらを太陽に」の歌と進められた。

出演者は町内住民の有志と各地区の子ども達で、演目の数は、三十六を数えて大盛況であった。

なお、来場者全員にチューリップの球根の配布があり、福引き抽選会も準備され、一日中、会場は活気に満ちた演芸会となつていった。

### 田迎校区体育大会開催案内

今年度も田迎校区体育大会が行われます。例年町内対抗競技などで大盛會裡に実施されています。しかし参加者が今一の様子でした。体育大会の内容は、どんなでも気軽に参加できる簡単なものが多くて、気軽に走れる競技ばかりです。

一日だけ、体を動かす日として、今年も参加してはどうでしょうか。賞品もたくさん用意されています。住民の親睦のためにも参加して、住んでよかつた田迎の町づくりをしましょう。

**体育大会の日時**  
 10月12日(日曜日)  
 午前8時30分開始  
 場所：田迎小学校運動場

開会の有無は、午前六時に爆竹によって知らせるの事です。

大勢参加して、大盛會の体育会にしましょう。

### 幸田三校区 幸田夏祭り開催



七月十九日(土)今年度の幸田三校区による夏祭り、市民のつどいが実施された。

六月の終りに回覧板等で案内が配布されていたので当日は三千名を越える程の大盛況であった。

幸田夏祭りは、田迎太鼓の勇壮な演奏によって開始された。

### 編集後記

○七・八月は真夏日ばかりで、体調をくずした方もあつた事でしょう。やつと、朝夕、涼しくなつて、暮しやすくなりました。

○今回は七・八月の行事を中心に広報紙に掲載しました。住民の方々の御協力に感謝しています。

○天高く、馬こゆる秋。体力増進に適した気候です。校区の体育大会や学校の運動会に進んで参加しましょう。

○広報「れいすい」への投稿も、よろしくお願ひします。

室外では様々な夜市が出されて、大にぎわい。また、子どもに大人気だったのはおぼけ屋敷であった。一人でも何人も入場した子どももあつた様である。

また、三校区の各小学校からの児童生徒の作品展示コーナーは、各学校からのすばらしい作品で一杯になつた。午後二時から展示が行われたが、入場者は千名を越えた様であった。

毎年行われている幸田夏祭り、市民のつどいは、子ども達のための祭りではなく、地域住民のための夏祭りである。

この夏祭りは、各校区の各種団体が計画し、実施している。来年は今年以上の来場を願っている。